

令和8年度 さいたま市立谷田小学校 学校経営方針

学校教育目標 「進んで学ぶ子 たがいに助け合う子 かいっぱいやりぬく子」の育成

目指す
学校像

希望にあふれみんなに愛される学校

- チャレンジできる場
何度でもやり直せる寛容さと互いに
支え合う温かさがある学校
- 自己肯定感が高まる場
努力を認め、励まし、児童の自己肯定
感が育まれる学校
- well-being を実感する場
自らのアイディアで学校をよりよく
変えていける実感を伴う学校

目指す
児童像

夢をもち チャレンジする児童
～ニコニコ ハキハキ テキパキ～

- 困難を糧にする力
失敗しても、改善の視点を見出し新
たな一歩を踏み出す子ども
- 共に幸せをつくる力
自分のよさを生かし、対話を通して
共に心地よい居場所をつくる子ども
- 意思をもって行動する力
「自分事」として課題を捉え、環境
に働きかけようとする子ども

学校経営方針

子ども・学校・保護者・地域が参画し、みんなで Well-being な学校をつくる

1

- 様々な教育活動を情報発信しながら、子ども、職員、保護者、地域の願いに耳を傾け、「自分たちの学校」という意識が高まるよう努力します。
- 学校運営協議会を核とした、保護者・地域と協力した教育活動を実施します。

努力を認め、励ます教育で、自己肯定感とチャレンジする気持ちをはぐくむ

2

- 努力を認め、励まし、互いのよさを認め合う教育の実践に努めます。
- 心理的安全性が確保され、居場所があるあたたかな集団づくりに努めます。
- あたたかな言葉づかいと、一人ひとりに寄り添った生徒指導や教育相談の一層の充実に努めます。

学ぶ楽しさを味わう授業と学び方の指導で「真の学力」をつける

3

- デジタルの力を活用し、児童一人ひとりの力を正しくとらえ、確実に伸ばす授業の実践に努めます。
- 家庭学習を含めた学び方の指導を充実するとともに、基礎・基本をしっかりと身につけさせます。
- 児童が主体的に本気で学ぶ「わかる授業」「できる授業」「伸びる授業」を目指して職員同士切磋琢磨していきます。

